

# きょうから熱戦

春季高校野球  
青森県地区予選

高校野球の春季青森県大会の出場権を懸けた地区予選が2日、五所川原地区を皮切りに、県内6地区で始まる。12日までに各地区の代表が決まる。

八戸地区は今春のセンバツに出場し、予選免除の八学光星を除く14校が、代表5校を争う。春の地区大会準優勝の工大一が最有力。同大会3位で実力を付けて

きている工大二にも注目が集まる。敗者復活トーナメントで競う第5代表争いも激しい戦いが予想される。代表3校を争う十和田地

区は、10校8チームの戦い。2ブロックに分かれた地区大会でそれぞれ優勝した八学野西、三沢の両校を、十和田工、三農らが追い掛ける。代表2校のむつ地区は、大湊が総失点差で地区大会を制したが、実力が拮抗しており混戦模様だ。

県大会は17日から26日まで、八戸長根、八戸東、六戸メイプルで行われる。  
（金濱千優希）

